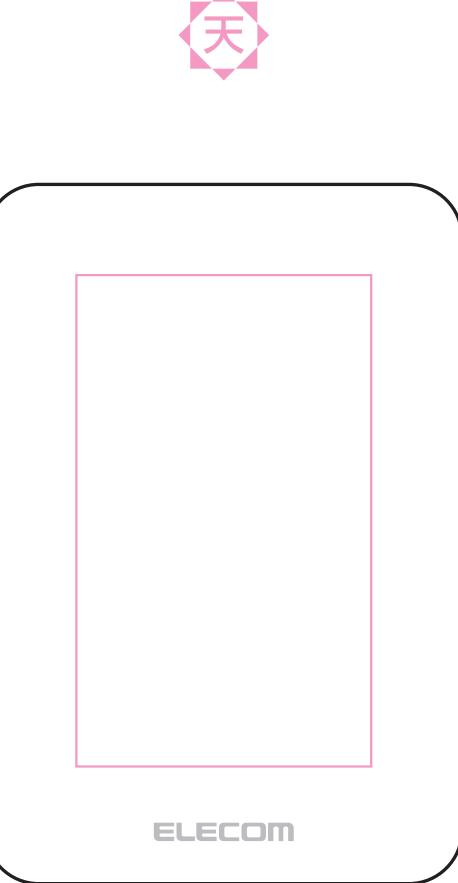




モバイルバッテリー_ELECOM(5000mAh)_表面

●本体サイズ:W63×H92.5×D12.7mm ●印刷範囲:W39×H65mm以内



- ◎ 制作レイヤーか新しいレイヤー上で作業をお願いします。
- ◎ 文字はアウトライン化して(書式メニュー→アウトラインを作成)で入稿ください。
- ◎ Illustratorのカラー モードはCMYK、リンクファイルもすべてCMYKかグレースケールでお持ちください。
- ◎ 印刷の関係上、小さい文字や細い線、アミ点(グラデーション)等のデザインはできません。
- ◎ 入稿用データは、別名で保存し、開いたバージョンで保存をお願いします。
(IllustratorCS5での作業であれば、保存バージョンをCS5にしてください)
- ◎ 白インクをご使用になる場合は、白インクレイヤーにデータをK100%で作成ください。
フルカラーと同じサイズで白を引くとズレが目立ちやすいため、
フルカラーのデータより0.1mm小さく白版を作成してください。
ただし印刷の性質上、ズレてしまう場合がございます。
また、小さな文字や絵柄はわずかなズレでも非常に目立ってしまいます。

白版が必要な場合のデータの作り方について

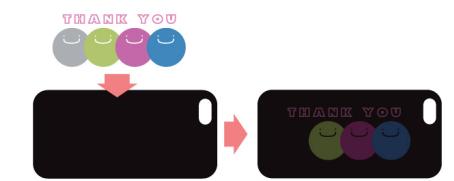
白色以外の色付き素材に印刷する場合、ホワイトインクを使用しないと絵柄が上手く表現されません。
以下をご覧いただき、素材色と仕上がりのイメージをご考慮いただいた上、データ作成をお願いいたします。
素材・絵柄についてご心配な点がございましたら、お気軽にカスタマーセンターまでお問い合わせください。

▶ 色付き素材に白引きを行わずにプリントした場合

通常、印刷はフルカラーで行われますが、CMYKだけのプリントでは
素材の色の影響を受けてプリントの色味が変わってしまいます。
さらに、素材色が濃い場合には印字はほとんど見えなくなってしまいます。

※透明素材の場合には、窓ガラスに油性マジックで書いたような、
透けるイメージになります。
※素材色を活かして、意図的にホワイトインクを使用しない場合は、
データ入稿時にその旨をご指示ください。ホワイトインクのデータが無く、
かつホワイトインク不使用の指示が無い場合には、
お客様に確認が取れるまで案件が保留となる場合もございます。

白以外の材質へのプリントは、素材色の影響を受けて
画面上と色合いが変わります



▶ 色付き素材に白引きを行ってからプリントした場合

フルカラーで印刷する前に、ホワイトインクを引きますと画面上と
同じ見え方を再現することができます。
※ホワイトインク用のデータが必要です。
※ホワイトインクのみを使用することも可能です。
※素材色が濃い場合、やや素材色の影響を受けた白になります。

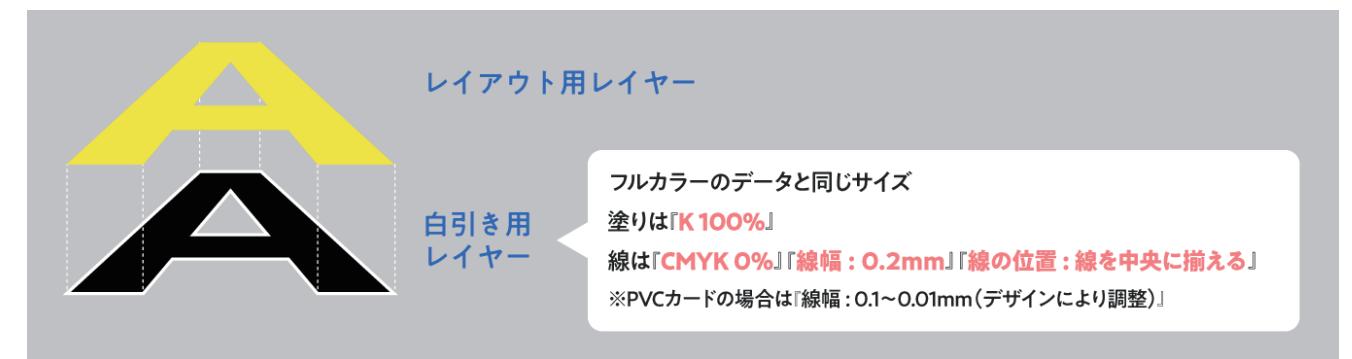


▶ ホワイトインク用のデータはレイヤーを分けて作成します

ホワイトインク用のデータは、フルカラーのレイアウトと
レイヤーを分け、K 100%で作成をお願いいたします。

▶ 0.1~0.01mm小さめにデータを作成

白がフチのように若干はみ出る事がございますので、フルカラープリントより
0.1~0.01mm程度小さめにデータをお作りいただくことをおすすめいたします。



レイアウト用レイヤー

白引き用
レイヤー

フルカラーのデータと同じサイズ
塗りは「K 100%」
線は「CMYK 0%」「線幅：0.2mm」「線の位置：線を中央に揃える」
※PVCカードの場合は「線幅：0.1~0.01mm(デザインにより調整)」

